鹿島市の維持向上すべき歴史的風致

計画期間: 2019年度~2028年度

鹿島市は、多良岳山系の山々と有明海の干潟に囲まれた自然豊かな都市である。肥前浜宿には重要伝統的建造物群保存地区に選定された浜中町八本木宿と浜庄津町浜金屋町があり、歴史的建造物が多数残っているのみならず、醸造業、漁業といった営みや祭事が受け継がれている。周囲には多くの参詣者を集める祐徳稲荷神社や、往時を偲ばせる鹿島城址があり、季節の訪れを感じさせる行事が続いている。また、市内一帯において、民俗芸能である多様な浮立や地域独特の獅子舞が継承されている。このように歴史的な建造物や歴史まちなみと伝統を反映した活動が一体となって、本市固有の歴史的風致を形成している。

ひ ぜん はましゅく

①肥前浜宿に息づく人々の営みにみる 歴史的風致

はまなかまちはち ほん ぎしゅ

肥前浜宿は白壁の町家が特徴的な浜中町八本木宿 と草葺の町家が並ぶ浜庄津町浜金屋町を中心とし て、歴史的建造物が集積している。

醸造業や漁業の営みが息づき、四季折々の祭事も継承され、自然環境を活かした産業や繁栄を願う 人々の活動が一体となった歴史的風致を形成している。



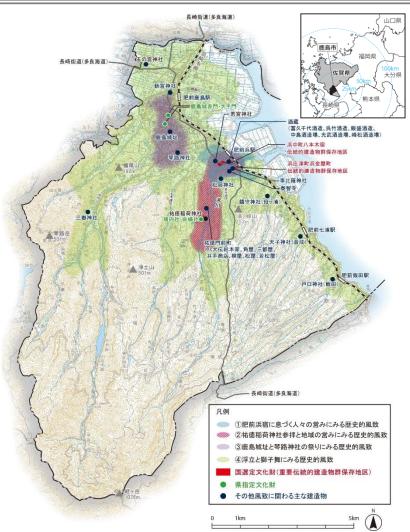


②祐徳稲荷神社参拝と地域の営み にみる歴史的風致

江戸時代に創建された祐徳稲荷神社は現在まで多くの参拝者を集めており、特に四季折々の年中行事では多くの人々で賑わう。門前町にはかつての風情を残す商店が立ち並び、参拝者を楽しませている。かつて海路からの参拝順路として利用された浜町は現在も祐徳稲荷神社とつながる観光ルートとなっている。浜町と祐徳稲荷神社門前は浜川を利用した営みにもつながりがみられる。







③鹿島城址と琴路神社の祭りにみる 歴史的風致

鹿島鍋島藩の城下町として形成された鹿島地区では、今なお藩政を慕う心が人々に息づいている。 往時の面影を遺す鹿島城址では、藩政期に由来する桜まつりが継承されている。琴路神社の例大祭では、鹿島城址を取り囲み、神輿や獅子舞などが巡行し、活気あふれる歴史的風致が形成される。





4 浮立と獅子舞にみる歴史的風致

面浮立や鉦浮立、獅子浮立、一声浮立といった浮立や扁平な面が特徴的な獅子舞が市内に広く継承されている。浮立や獅子舞は各地区の神社に奉納されるだけでなく、市街地や田園風景を背景に巡行する。こうした祭事の光景は豊かな自然と各地区の伝統を反映したハレの日の歴史的風致を伝えている。





鹿島市の重点区域における事業概要

重点区域の名称: 鹿島市歴史的風致維持向上地区 重点区域の面積:約212ha

歴史的建造物の保存・活用に関する事業 ④ 歴史的建造物保存対策事業 (Ⅲ-1)

伝統的建造物群保存地区を除く重点区域全域において、 歴史的風致形成建造物に指定された建造物についての保存 修理を実施する。これにより、これまで指定等が行われて いなかった歴史的建造物の保存・活用を推進し、歴史的風 致の維持及び向上につなげる。



歴史的風致形成建造物の候補

伝統や文化を反映した人々の活動の継承に関する事業 ⑥ 伝承芸能の公開支援事業(Ⅱ-2)

本事業では、市全域に分布する浮立や獅子舞といった民俗芸能をはじめとした伝承芸能を披露する場として、祐徳稲荷神社境内において「かしま伝承芸能フェスティバル」を開催し、民俗芸能の技術伝承および市内外の見物客への認知向上につなげる。



かしま伝承芸能フェスティバル

歴史的建造物を取り巻く環境の保全に関する事業 ③ 祐徳稲荷神社参拝回<u>遊環境整備事業 (Ⅲ-4)</u>

本事業では、肥前浜宿と祐徳稲荷神社周辺をつなぐ浜川と、浜川から水を引いた水路の親水環境を整備し、流域の旧参道の散策路整備やサイクリングロードとしての道路付帯施設や落下防止柵等の修景整備を行うことで、周辺の景観を楽しみながら参拝回遊ができる環境を整える。



浜川沿いの環境

歴史的風致に対する認識に関する事業 ② 歴史ガイドブック作成事業 (IV-7)

本事業では、市内の各地区の歴史や文化を分かりやすく伝えるためのガイドブックである「歴史さんぽシリーズ」の作成を継続して行っていく。また、これまでのシリーズと合わせた統合版を作成し、鹿島市の歴史や文化に関しての認知向上を図る。



「歴史さんぽシリーズ」の一部

